

# 第39回

# うつのみやこども賞だより

## 令和4年度 8回

市内5・6年生の選定委員さんたちが、月に4冊の本を読んで、年間で一番人気の高かった本に「うつのみやこども賞」を贈っています。

### 《今月選ばれた本》

### 『病院図書館の青と空』

令丈 ヒロ子／著 （講談社）



令和5年1月8日

### ～読んだ本の感想より～

- 空花が本の中でいろいろなことがあっていいなと思った。私も入りたい本があるので、いいなと思った。
- 私も本が好きで、「読んでいる世界に入れるなんて夢のような。いいなあー。」と思って読んでいました。「わたしだったら、『銭天堂』の世界に行きたいな。」と想像力がふくらむ面白い話でした。
- この本は、病気のつらさ、学校生活のなやみ、本への思いが描かれて、いろいろな名作のことも知ることができたし、読書が好きな子の話だったので、同情できる場面もあり、読書が好きな子には特におすすめしたいと思いました。
- 青と空が本の中でいろいろなことをしているのが楽しかった。青の正体が何なのか不思議で面白かった。
- 本の中に入れたら楽しそうだった。

### 『六四五年への過去わたり』 牧野 礼／著（くもん出版）

- 沙々が言祝を助けようとするところや、いやな子だと思っていた仲丸が協力してくれたところなどにとっても感動しました。
- 最初は「過去わたり」だなんて、何だかこわいなと思っていたが、読みすすめていくうちに過去わたりをしたことでの出会いが見えてきて、おもしろかった。
- 星を読むことで過去わたりができるなんて、すごい能力だなと思った。
- しまさが書き写した星図を使うなんて思ってもみなく、ページをめくるたびにハラハラした。

### 『リメイク!』 あさだ りん／作（フレーベル館）

- ひかるが由希さんにわたしたデニムで作ったタグが良いアイデアだなと思い、買ってみたいなと思いました。
- 男だから、女だからという考えに、あらためて考えさせられた。
- 主人公の由希と似たような立場に置かれているから、共感できる箇所が多く、読みやすかった。
- 布のはぎれでシュシュを作ったり、スタンプを押して自分のタグを作ったりするというアイデアがすごいと思いました。
- 協力することの大切さを改めて感じた。
- リサイクルの大切さを改めて感じた。

### 『金曜日のヤマアラシ』 蓼内 明子／著（アリス館）

- さくちゃんが作った動物たちを見てみたいと思った。ウタが作っていた桐林が完成してよかったなと思った。
- 毎週金曜日に、さくちゃんとヤマアラシについて話しているのが、会議をしているみたいでおもしろかった。
- 1人の時間、友達の時間は大切にしたいと思った。自分の気持ちをストレートにぶつけることができている、いいなと思った。
- 敏の態度にトゲがあり、嫌なやつと思っていたが、最後の方ではウタのことを思いやる気持ちがあり、敏の優しさが心に沁みだ。